

総務経済委員会次第

令和7年8月7日
午前10時開議
301会議室

○協議報告事項

- 1 経常収支比率及び健全化判断比率等について（財政課）

○その他

速 報 値

※令和6年度決算値は、石川県及び総務省による点検中の速報値であり、変動する場合があります。

経常収支比率及び健全化判断比率等について

○経常収支比率

加賀市の令和6年度決算に基づく経常収支比率は、人事院勧告による人件費の増等による経常経費充当一般財源（比率算定における分子）の増加により、前年度と比較して0.4ポイント増加しています。

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による市税等の減収に関する国の対策として、経常一般財源収入の普通交付税や地方特例交付金が多く交付されたことにより、比率算定における分母が大きくなり、他の年度と比較して経常収支比率が低くなっています。

○健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率及び資金不足比率は、全ての比率が国の定める基準を下回り、「健全ゾーン」に位置しています。

1. 経常収支比率

区 分	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 決算
経 常 収 支 比 率	89.2 %	93.4 %	95.5 %	95.9 %

①～④のいずれかがこの基準以上になると、財政健全化計画の策定や実施状況の公表が義務付けられます。

①～③のいずれかがこの基準以上になると、財政再生計画の策定や実施状況の公表が義務付けられるうえ、起債の制限を受けます。

2. 健全化判断比率等

区 分	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 決算
① 実質赤字比率	－ %	－ %	－ %	－ %
（参考）黒字比率	5.66 %	6.38 %	4.43 %	4.13 %
② 連結実質赤字比率	－ %	－ %	－ %	－ %
（参考）黒字比率	21.22 %	24.06 %	20.32 %	22.43 %
③ 実質公債費比率	9.1 %	9.2 %	8.7 %	8.2 %
④ 将来負担比率	96.6 %	102.7 %	106.8 %	104.1 %

(国の定める基準)	
早期健全化基準	財政再生基準
12.56 %	20.00 %
17.56 %	30.00 %
25.0 %	35.0 %
350.0 %	

区 分	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 決算
⑤ 資金不足比率				
病院事業会計	－ %	－ %	－ %	－ %
（参考）剰余比率	2.33 %	8.08 %	6.63 %	2.73 %
水道事業会計	－ %	－ %	－ %	－ %
（参考）剰余比率	118.23 %	116.15 %	105.09 %	112.99 %
下水道事業会計	－ %	－ %	－ %	－ %
（参考）剰余比率	6.21 %	0.00 %	28.15 %	109.39 %

(国の定める基準)	
経営健全化基準	
20.00 %	
20.00 %	
20.00 %	

⑤がこの基準以上になると、経営健全化計画の策定や実施状況の公表が義務付けられます。

(注1) 「－%」は、実質赤字額、連結実質赤字額又は資金不足額がないことを表します。

算 定 方 法

1. 経常収支比率

一般会計において、市税・交付金・普通交付税（臨時財政対策債を含む。）などの毎年度経常的に収入される一般財源を、人件費・扶助費・公債費・物件費などの経常的な経費にどれだけまわしたのかを表す比率です。

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当した一般財源}}{\text{経常一般財源}}$$

2. 健全化判断比率等

①実質赤字比率

一般会計における、実質赤字の標準財政規模に対する割合です。

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

※標準財政規模・・・市の一般財源の標準的な大きさです。

地方交付税算定上の標準税収入額＋普通交付税＋臨時財政対策債の発行可能額で表します。

②連結実質赤字比率

一般会計だけでなく、国民健康保険や介護保険などの特別会計及び病院や上下水道など、地方財政法上の公営企業会計を含めて計算した実質赤字額の標準財政規模に対する割合です。

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

③実質公債費比率

一般会計で借り入れた借金の返済だけでなく、公営企業会計や一部事務組合等で借り入れた地方債の返済、また債務負担行為に基づく支出に対する負担なども加味して、そのすべての負担に賄われている一般財源の標準財政規模に対する割合です。

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\text{（地方債の元利償還金 ＋ 準元利償還金）－（特定財源 ＋ 償還金に係る基準財政需要額算入額）}}{\text{標準財政規模 － 償還金に係る基準財政需要額算入額}} \text{の3ヵ年平均}$$

④将来負担比率

一般会計、特別会計及び一部事務組合等で借り入れた借金のほか、債務負担行為に基づく支出予定額や退職手当支給予定額、また地方公社や第3セクター法人の債務保証額等のうち、一般会計が将来負担すると見込まれる額の標準財政規模に対する割合です。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額 －（充当可能基金 ＋ 特定財源 ＋ 地方債現在高に係る基準財政需要額算入見込額）}}{\text{標準財政規模 － 償還金に係る基準財政需要額算入額}}$$

⑤資金不足比率

病院や上下水道など、地方財政法上の公営企業会計における資金不足額の事業規模に対する割合です。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足又は剰余額}}{\text{事業の規模}}$$

[健全化判断比率等 各指標の対象範囲]

会計等区分		対応する加賀市の会計等	健全化判断比率等									
一	般	会	計	一	般	会	計	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率	⑤資金不足比率
特	別	会	計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計								
				後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計								
				介 護 保 険 特 別 会 計								
	地方財政法上の 公営企業会計	病 院 事 業 会 計										
		水 道 事 業 会 計										
下 水 道 事 業 会 計												
一	部	事	務	組	合	南 加 賀 広 域 圏 事 務 組 合						
						石 川 県 市 町 村 消 防 団 員 等 公 務 災 害 補 償 等 組 合						
						石 川 県 市 町 村 消 防 賞 じ ゅ つ 金 組 合						
						石 川 県 後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合						
地	方	公	社	加 賀 市 土 地 開 発 公 社								
第	3	セ	ク	タ	ー	等						

片山津温泉商店街新規出店コンペティション事業にかかる出店事業者採択の結果について

片山津温泉の人流を増やし賑わいを創出するため、片山津温泉３区通り沿いの新規店舗出店にかかる公募（コンペティション）を実施し、今後出店をする事業者が決定しましたのでご報告いたします。

１．新規店舗出店にかかる公募（コンペティション）について

〔対 象〕 片山津温泉３区通り沿いの１階層での新規出店
（小売業、飲食サービス業、娯楽業に限る）

〔制度概要〕 建設改修費・設備費等、最大 500 万円を助成

〔募集期間〕 令和 7 年 4 月 28 日～令和 7 年 6 月 15 日

〔予 算 額〕 15,000 千円（３件分）

２．新規店舗出店にかかる公募（コンペティション）の採択結果について

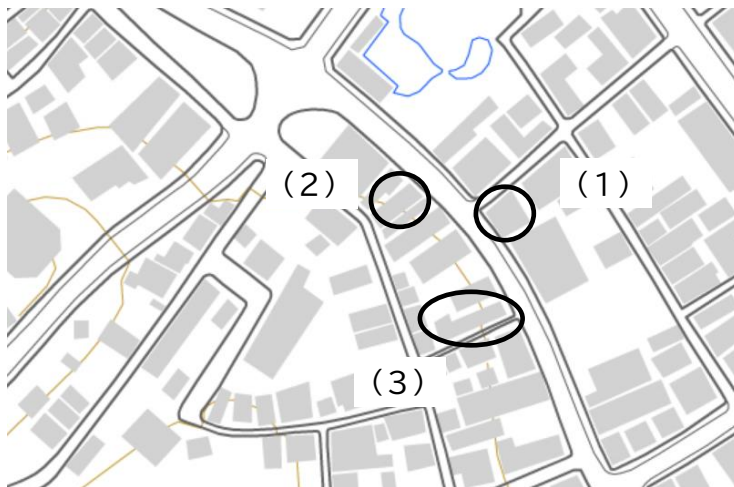
〔応募件数〕 ３件

〔採択件数〕 ３件

〔出店予定者〕

No.	業種	業態
(1)	飲食サービス業	テイクアウト専門店
(2)	飲食サービス業	カフェ（昼の部）・焼き鳥店（夜の部）
(3)	飲食サービス業	海鮮居酒屋

〔出店予定〕



※ただし、出店に伴う手続き・契約等は出店予定者が今後行うものであり、現時点で出店が確定したものではありません。

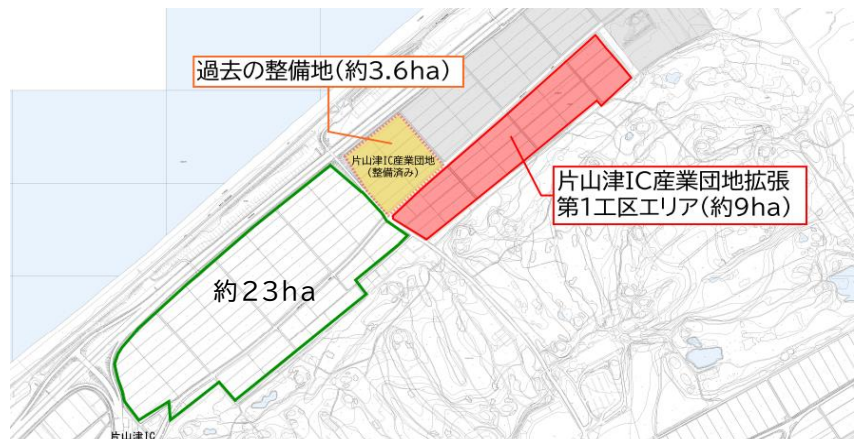
片山津 IC 産業団地第 1 工区の分譲募集の開始について

片山津 IC 産業団地第 1 工区整備において、造成工事入札による請負契約の締結に伴い、第 1 工区の総事業費の概算の見通しが立ち、分譲価格の目途がついたことから、分譲の優先交渉企業の募集を開始しました。

【募集内容】

1. 対象業種等

- ・製造業
- ・運輸業
- ・IT 関連
- ・スタートアップ
- ・本社移転 など

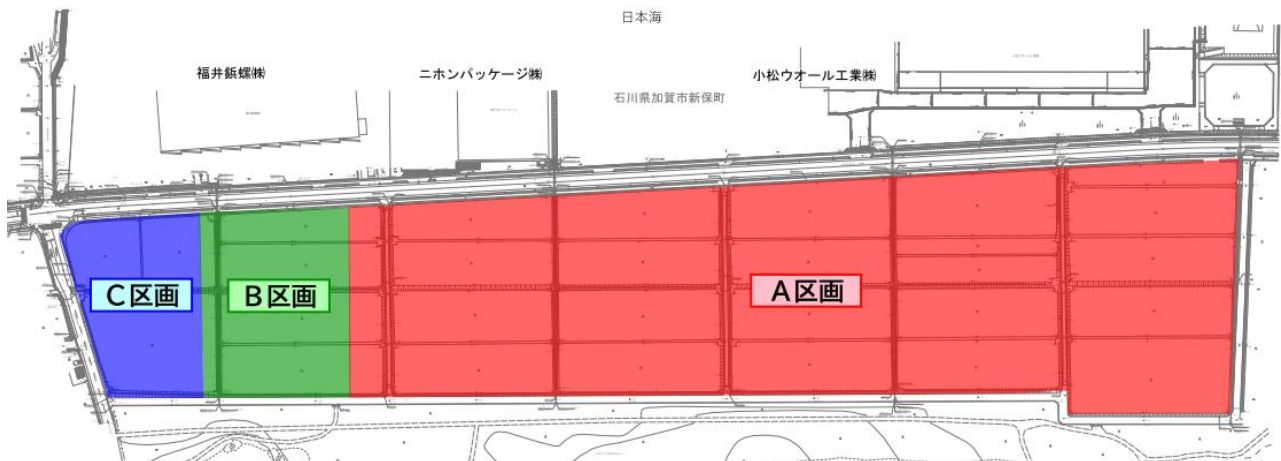


2. 区画面積及び価格

区画数 3 区画（合計 89,972 m²）※面積は整備後に確定します。

（A 区画:約 71,644 m²、B 区画:約 10,710 m²、C 区画:約 7,618 m²）

分譲単価 21,176 円/m²（70,000 円/坪）



3. 募集期間及び優先交渉企業の決定

募集期間 令和 7 年 7 月 25 日（金）～令和 7 年 8 月 22 日（金）

決定時期 募集期間終了後すみやかに審査を行い決定します。

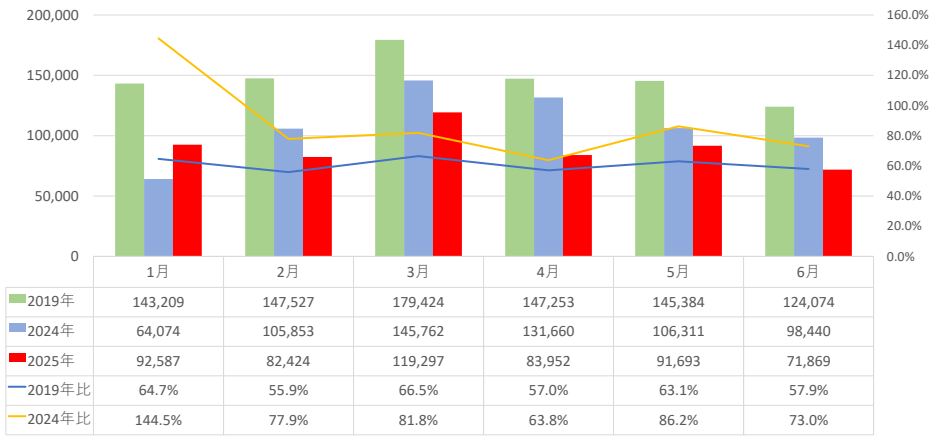
4. その他第 1 工区の整備スケジュール

造成工事等 令和 7 年 7 月着工済～8 年度初旬予定

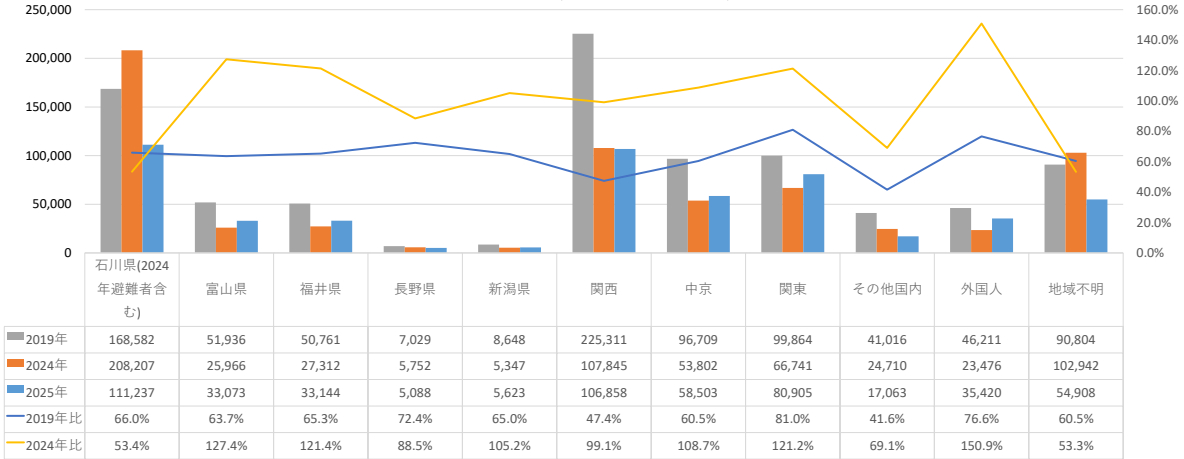
分譲・土地引渡し 整備完了後速やかに土地売買契約、引き渡し

令和7年1月～6月までの観光入込客数(速報値)について

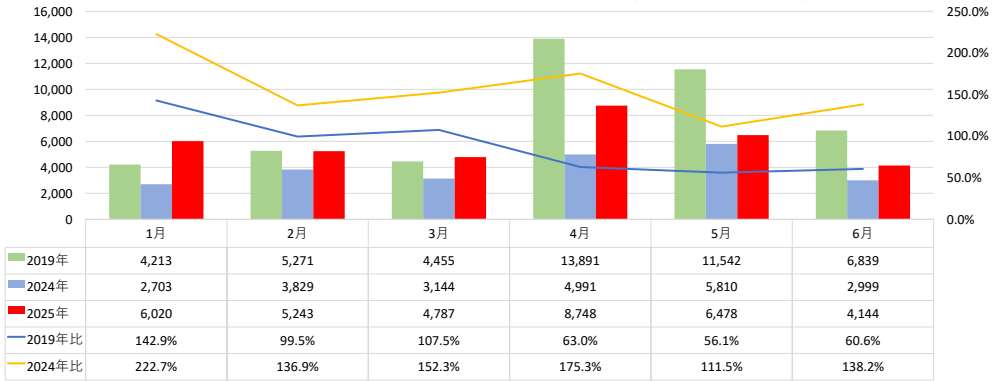
【宿泊＋日帰り】人数と同月対比（令和7年1月～6月）



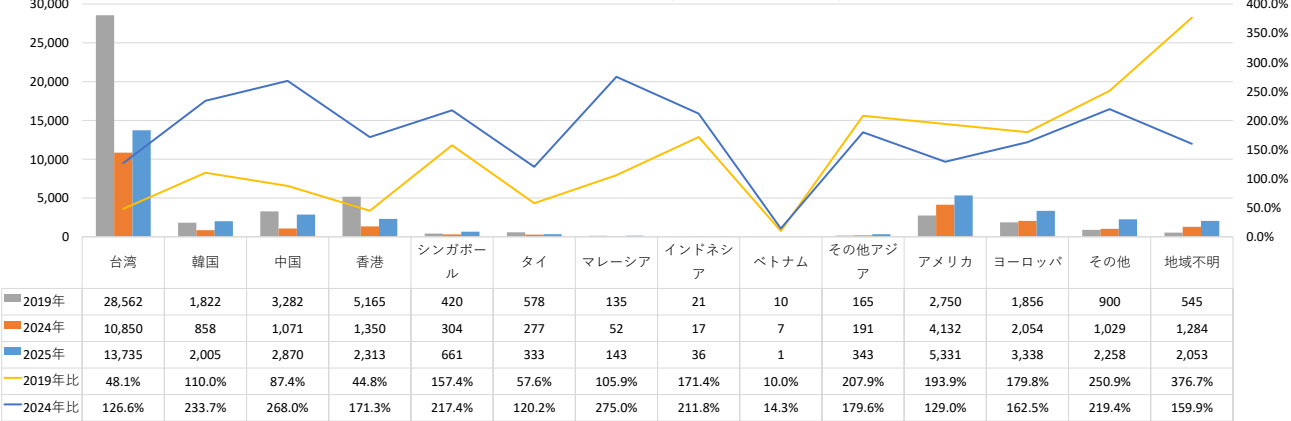
【宿泊＋日帰り】発地別（令和7年1月～6月）



【インバウンド】人数と同月対比（令和7年1月～6月）



【インバウンド】発地別（令和7年1月～6月）



赤平市・加賀市友好都市協定締結30周年 記念式典及び記念祝賀会の開催について

明治28年(1895年)、当時の動橋村を中心とした「加賀団体」の方々が、原野だった上赤平の地(現在の赤平市中心部)に入植開墾し現在の赤平市を築く礎となったことが縁となり、平成7年に加賀市と赤平市との友好都市協定が締結され本年で30周年を迎えることから、今般、赤平市の一行が加賀市へ来訪され、記念式典及び記念祝賀会を開催するとともに、ゆかりの地である動橋地区を中心とした加賀市民との交流を図ります。

■赤平市からの来訪者…18名

市長、議長、赤平商工会議所会頭、赤平観光協会副会長、赤平火太鼓保存会会長、上赤平会2名(会長・理事)、市職員4名、火太鼓子ども5名(高校生4名・中学生1名)、火太鼓指導者2名

■赤平市一行の来訪日程

8月29日(金)

16:20 小松空港着

18:00～ 記念式典 (山代温泉 瑠璃光)

1. 開式
2. アトラクション 山中温泉芸妓連による唄と踊り披露
3. 挨拶 加賀市長、赤平市長
4. 記念品交換
5. 祝辞 加賀市議会議員、赤平市議会議員
6. 参加者紹介 赤平市来訪者、加賀市来賓
7. アトラクション 赤平火太鼓保存会による火太鼓披露
8. 閉式

19:00～ 記念祝賀会 (山代温泉 瑠璃光)

1. 開会
2. 挨拶 加賀市長、赤平市長
3. 乾杯 赤平市代表
4. アトラクション レディ加賀によるタップダンス披露
5. 中締め 加賀市代表
6. 閉会

※ 記念式典、記念祝賀会ともに、加賀市からは、市長のほか、市議会議員、都市交流関係団体代表者へ参加のご案内をしております。

8月30日(土)

- 09:30～10:00 祭事参加(動橋町 振橋神社)
- 10:00～16:00 市内施設の視察見学、市内観光 etc
- 16:00 動橋町民会館 集合
- 17:00～ ぐず焼まつり 参加【※赤平火太鼓を披露】

8月31日(日)

- 09:30～ フリータイム(市内及び小松空港 etc)
- 11:45 小松空港 発

第 38 回 JAPANTENT 世界留学生交流・いしかわ 2025 加賀市 受入れについて

日本の大学などで学ぶ世界各国からの留学生や研修生 120 名を石川県に招き、一般家庭にホームステイをしてもらいながら国際交流を図るとともに、伝統文化の体験などを通して日本への理解を深めてもらうイベントにおいて、加賀市内での受入れを行います。

滞在期間

2025 年 8 月 21 日（木）～24 日（日）の 4 日間

スケジュール

8 月 21 日（木）：17:30～ ウェルカムパーティー（山代温泉瑠璃光）

8 月 22 日（金）：九谷焼絵付け体験（九谷満月）、石川県九谷焼美術館見学
橋立地区・北前船の里資料館見学 ect.

8 月 23 日（土）：フリーデー※ホストファミリーと過ごします

8 月 24 日（日）：金沢市内で他自治体参加者と合流して解散式

ホストファミリー

5 世帯（うち 2 世帯は初参加）

加賀市で受け入れる留学生

10 か国 10 名

令和 7 年度ダundas生活体験団派遣事業について

コロナ禍を経て、本年が第 16 回目の派遣の年にあたり、約 2 週間カナダ ハミルトン市 ダundas区に加賀市在住の中学生と高校生が派遣されます。

滞在期間中はダundas区のホストファミリー宅にホームステイをし、ホストファミリーとの交流を通じて、現地の日常生活や文化・習慣を体験するほか、市内ツアー、ナイアガラの滝の見学などが予定されています。

主催

ダundas友の会

派遣期間

2025 年 8 月 8 日（金）～ 21 日（木）の 2 週間

ホームステイ中の主なプログラム

- ・ハミルトン市長表敬訪問
- ・現地のお祭り参加、体験
- ・ナイアガラの滝見学
- ・クラフト体験 等

派遣者

市民 19 名

（中学生 10 名、高校生 6 名、引率 3 名）

交流の経緯

カナダ・旧ダundas町と加賀市は 1968 年（昭和 43 年）9 月に世界連邦平和都市宣言を機に姉妹都市提携し、1970 年（昭和 45 年）より、3 年を 1 周期(受け入れ→派遣→休止)として、中高生の生活体験団を相互派遣してきました。

2000 年（平成 12 年）に旧ダundas町がハミルトン市と合併した際に加賀市との姉妹都市提携は解消されましたが、その後も加賀市の民間団体である「ダundas友の会」とダundas区の民間団体である「Kids for Kaga（キッズ フォー カガ）」とが相互に交流を続けており現在に至ります。

伊切町地内の林野火災について

- 1 発生日時
8月4日（月）20時07分
- 2 発生場所
加賀市伊切町地内（片山津 IC 付近）
- 3 出動車両・出動人員
消防車両 25 台・出動人員 128 人
- 4 消火状況
火勢鎮圧 22 時 52 分・鎮火 5 日 8 時 26 分
- 5 焼損面積
立木、下草 約 41,200 m²
- 6 出火原因
たばこ火による出火
- 7 その他
人的、物的被害なし
北陸自動車道 加賀～小松間上下線通行止
(20 時 49 分～5 日 9 時 15 分)